

令和7年2月22日(土) 実施

科 田 名
専 門 科 田

受験番号	氏 名

日本語日本文学専攻

次のA～Uの問のうち五問を選び、解答用紙にその問題記号を記入して答えなさい。

(白紙答案であってもいずれかの問題記号を必ず記入すること。) 【解答は別紙解答用紙へ】

- A 音韻における連濁について説明し、さらに、語が連濁しにくい音韻的状况、ルールなどを3つ述べなさい。
- B 動詞「書く」の活用の種類は、文語文法では力行四段活用である。しかし、口語文法では力行五段活用とされる。それはなぜか。文法史ではなく、音韻・表記史の視点から解説しなさい。
- C 現代語の授受表現について説明しなさい。
- D 日本語学習者コーパスの開発状況、および研究への応用可能性について、あなたが知っていることを、具体例を挙げながら述べなさい。
- E 日本の社会言語学の成立について、海外の社会言語学の成立と比較しながら述べなさい。
- F ラ行五段化について、活用体系の変化という観点から述べなさい。
- G 日本語学の研究成果を国語科の「読むこと」の学習指導にどのように生かすことができるか述べなさい。
- H 国語科の「話すこと」の学習でスピーチ原稿を書く活動を行う場合、適切な日本語運用能力の育成という点からは「書くこと」の学習とどのように違いを持たせるべきか述べなさい。
- I 万葉集の羈旅歌について述べなさい。
- J 『源氏物語』第一部について述べなさい。
- K 無住について知るところを述べなさい。
- L 浮世草子の成立と展開について説明しなさい。
- M 中原中也の文学について述べなさい。
- N 小島信夫の文学について述べなさい。
- O 高浜虚子の文学について述べなさい。
- P 吉本ばななの文学について述べなさい。
- Q アイヌのイオマンテについて述べなさい。
- R 葛谷重三郎の今日的意義を編集者としての視点から述べなさい。
- S 現代文化における編集者の役割について述べなさい。
- T 演劇における異化効果について述べなさい。
- U 次の文章を現代語訳しなさい。

(韓非子・説難)

(注) 蟲―動物 嬰―触れる 幾―ほぼうまくいく

令和6年10月5日(土) 実施

科 目 名
専 門 科 目

受験番号	氏 名

日本語日本文学専攻

次のA～Vの問のうち五問を選び、解答用紙にその問題記号を記入して答えなさい。

(白紙答案であってもいずれかの問題記号を必ず記入すること。) 【解答は別紙解答用紙へ】

- A 活写語(オノマトベ、あるいは擬声語・擬態語)は、日本語の音韻史上、どのような特徴がありますか。上代からの具体的な例を上げて述べてください。
- B 上代日本語における「語の複合」に際して生じる音韻交替について説明しなさい。
- C 現代語の条件表現について説明しなさい。
- D 日本語非母語話者の小論文(日本語で書かれたもの)を評価する際の基準としてどのような観点が必要か、説明しなさい。なお、この場合の小論文は、テーマとだいたいの字数が設定されているものとする。
- E 社会言語学と語用論の接点について論じなさい。
- F 日本語の話し言葉コーパスを使うとどのような日本語研究が実践できるか、具体例を交えながら論じなさい。
- G 「語彙調査」の言語学的・社会的な意義について、考えを述べなさい。
- H 次は、平成29年版中学校学習指導要領の第3学年国語科「話すこと・聞くこと」及び「書くこと」の指導事項Ⅰを抜き出したものである。これについて後の設問に答えなさい。
- ・ 中学校第3学年「話すこと・聞くこと」
- Ⅰ 自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫すること。
- ・ 中学校第3学年「書くこと」
- Ⅰ 文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫すること。
- 【設問】 上の二つの指導事項の下線部には、「説得できるように論理の展開などを考えて」、「構成を工夫すること」という同じ文言が用いられている。この部分の指導は「話すこと・聞くこと」と「書くこと」で同じにすべきなのか、または文言が同じでも指導の仕方は変えるべきなのか、理由を明確にしてあなたの考えを述べなさい。
- I 『万葉集』の歌人である大伴旅人について述べなさい。
- J 『源氏物語』の登場人物「紫上」について述べなさい。
- K 兼好について知るところを述べなさい。
- L 近世文学における「雅」と「俗」について説明しなさい。
- M 宮本輝の文学について述べなさい。
- N 小林秀雄の文学について述べなさい。
- O 川上未映子の文学について述べなさい。
- P 唐十郎について述べなさい。
- Q 穂村弘について述べなさい。
- R サミュエル・ベケットについて述べなさい。
- S 「座敷わらし」について述べなさい。
- T 「かぎかけ」の民俗について述べなさい。
- U 書籍編集者と雑誌編集者の違いについて述べなさい。

令和7年度 専修大学大学院 文学研究科 修士課程第1期入学試験 (一般・社会人入試)

令和6年10月5日(土) 実施

科目名
専門科目

受験番号	氏名

日本語日本文学専攻

【解答は別紙解答用紙へ】

V 次の文章を現代語訳しなさい。

(説苑・雑言)

(注) 梁—国の名 相—宰相 恵子—人名 之—行く 遽—あわてる 未視之狗—まだ目の見えない子犬

科 田 名
専 門 科 田

受 験 番 号	氏 名

令和6年2月24日(土) 実施

日本語日本文学専攻

次のA～Uの問のうち五問を選び、解答用紙にその問題記号を記入して答えなさい。
(白紙答案であってもいずれかの問題記号を必ず記入すること。【解答は別紙解答用紙へ】)

- A 日本語東京方言のアクセントの規則を3つ挙げ、具体的な語を例示して説明しなさい。
できるだけ詳細に説明すること。
- B 「属性形容詞」と「感情形容詞」について説明しなさい。
- C ランゲージ・アーツ (Language Arts) とは何か。日本の中等教育に取り入れることの意義も含めて解説しなさい。
- D 日本語の語彙研究または文法研究における日本語コーパスの役割と利用可能性について、具体例を交えながら論じなさい。
- E メタ言語能力について、具体例とともに説明しなさい。
- F ヴァーチャル方言・方言コスプレについて、方言の社会的地位の変化という観点から論じなさい。
- G 清少納言『枕草子』冒頭の一文「春はあけぼの」に現代語と同じ語法が見られることを示したうえで、この一文の表現効果についてあなたの考えを書きなさい。
- H 現代語のいわゆる五段活用と古典語の四段活用について、その異同や特徴について論じなさい。
- I 『万葉集』の三大部立について述べなさい。
- J 『源氏物語』における、中国文学の影響について述べなさい。
- K 御伽草子について知るところを述べなさい。
- L 草双紙の展開について知るところを述べなさい。
- M 林芙美子の文学について述べなさい。
- N 北原白秋の文学について述べなさい。
- O 幸田文の文学について述べなさい。
- P 安岡章太郎の文学について述べなさい。
- Q 浅利慶太が演劇においてなした業績について述べなさい。
- R 別役実の演劇について述べなさい。
- S 2024年4月に施行される改正障害者差別解消法により、出版物はどのような対応をする必要がありますか。また、読書バリアフリー法は出版社(出版者)に何を求めていますか。
- T ジャニーズ性加害問題について、「メディアの沈黙」が指摘されています。具体的に何をさし、なぜそうしたことが起きたと考えますか。理由については、3つ以上あげてください。
- U 次の文章を現代語訳しなさい。

(韓愈「雜説」)

【注】伯樂―馬のよしあしを見分ける名人 駢―並ぶ 槽檻―飼いばおけ

令和5年9月30日(土) 実施

科 田 名
専 門 科 田

受験番号	氏 名

日本語日本文学専攻

次のA～Uの問のうち五問を選び、解答用紙にその問題記号を記入して答えなさい。
(白紙答案であってもいずれかの問題記号を必ず記入すること) 【解答は別紙解答用紙へ】

- A 母音交替という音韻現象は種々の言語に見られるが、日本語に現れる母音交替の具体例をできるだけ多く上げて、記述しなさい。また、基底語についての議論についても説明しなさい。
- B 依頼・命令の表現(例：教室の掃除をしてください)と、勧誘の表現(例：教室の掃除をしましょう)の共通点と相違点について述べなさい。
- C 表音文字と表意文字との違いについて、日本語の平仮名と漢字を例として、「習得する範囲」の面から説明してください。
- D コーパスを使った日本語研究の現状と課題について、具体例を交えながら論じなさい。
- E 日本語をローマ字で表記する際の問題点について、実例とともに、社会言語学の観点から論じなさい。
- F ことばに関わる社会問題の解決について、その課題を社会言語学の観点から論じなさい。
- G 学校文法における連用修飾語の捉え方の功罪について「三日前に僕は兄から金を借りた」という文を例に論じなさい。
- H 現代語のいわゆる「仮定形」の成立経緯について、形態及び機能の観点から論じなさい。
- I 万葉集に登場する歌人を一人選んで知るところを述べなさい。
- J 『源氏物語』の「延喜天曆准拠説」について述べなさい。
- K 中世における軍記物語について、知るところを述べなさい。
- L 後期読本について述べなさい。
- M 横光利一の文学について述べなさい。
- N 里見淳の文学について述べなさい。
- O 村上龍の文学について述べなさい。
- P 北原白秋の文学について述べなさい。
- Q 歌舞伎について述べなさい。
- R 野田秀樹について述べなさい。
- S 明治時代の出版弾圧について具体例を挙げて述べなさい。
- T 印刷メディアとネットメディアとのメディア特性の違いを具体例を挙げつつ述べなさい。
- U 次の文章を現代語訳しなさい。

(徐渭「葉子肅詩序」)

(注) 衡―基準 竊―ぬすむ 逼肖―非常によく似ている

令和5年2月25日(土) 実施

科 目 名	敬 密 告	氏 名
専 門 科 目		

日本語日本文学専攻

次のA～Uの問のうち五問を選び、解答用紙にその問題記号を記入して答えなさい。
(白紙答案であってもいずれかの問題記号を必ず記入すること。) 【解答は別紙解答用紙へ】

- A 言語音声を音響分析するとき用いる音響特性を二つ上げ、その単位と、何を表しているのかを、具体的な語や文を例に挙げて説明しなさい。
- B 平安期以降に和歌や和文で用いられた仮名(異体仮名)による表記では、原則として濁音専用の文字が存在しなかった。仮名表記における濁音の認識の仕方について、亀井孝の説に基づいて端的に説明してください。
- C 日本語学習者に見られる助詞の誤用「私は東京で住んでいます」について説明しなさい。内省を用いた言語研究とコーパスを用いた言語研究について、それぞれの長所と短所を述べなさい。
- E 比喩的コード切換え (metaphorical code-switching) について説明しなさい。
- F フォーリナー・トーク (FT) について、その意味を説明するとともに、FTを研究することの意義を述べなさい。
- G メタコミュニケーション・リマーク (metacommunicational remark) について説明しなさい。
- H 口語(現代語)に関するいわゆる学校国語文法の功罪について論じなさい。
- I 「枕詞」について知るところを述べなさい。
- J 源氏物語の登場人物について述べなさい。
- K 旅を描いた中世文学の作品について述べなさい。
- L 尾崎紅葉の文学について述べなさい。
- M 永井荷風の文学について述べなさい。
- N 与謝野晶子の文学について述べなさい。
- O 太宰治の文学について述べなさい。
- P 平田オリザの演劇について述べなさい。
- Q 大正期の出版文化の特徴について述べなさい。
- R 現在の出版危機の状況を、編集者の役割の視点から述べなさい。
- S 選挙期間中は、さまざまなかたちで「表現の自由」が制約されます。候補者にとって、どのような制限がなされ、その代わりにどのような表現活動が許されているか述べなさい。
- T 戦争になると、一般に戦争当事国は厳しい情報統制を行います。日本も例外ではなく、第2次世界大戦で、「大本営発表」と呼ばれる報道管制が敷かれました。どのようなものだったのか、戦争中の報道の自由の状況について述べなさい。
- U 次の文章を現代語訳しなさい。

(韓非子・外儲説)

令和4年10月1日(土) 実施

科 田 名	受験番号	氏 名
専 門 科 田		

日本語日本文学専攻

次のA～Uの問のうち五問を選び、解答用紙にその問題記号を記入して答えなさい。

(白紙答案であってもいずれかの問題記号を必ず記入すること。)(【解答は別紙解答用紙へ】)

- A 日本語の音声において、声門閉鎖音「ㇿ」が発話に用いられる例を二つ以上あげて、その発話状況を説明しなさい。
- B 『源順集』にみられる「あめつち」の詞(歌)について、日本語音韻史の視点から解説しなさい。
- C 日本語の指示詞の「現場指示」と「非現場指示」について説明しなさい。
- D ビジン・クレオールについて論じなさい。
- E 現在、日本語コーパスにはどのような種類があり、それぞれの研究に役立てられているか、知るところを述べなさい。
- F 会話スタイルのジェンダー差について、これまでの研究を踏まえて論じなさい。
- G 過去五十年から六十年間の日本社会(特に都市部)の言語景観について、その発信者と受信者という観点も踏まえながら大まかな経年変化を説明しなさい。
- H 已然形接続バ形の消長について論じなさい。
- I 万葉集の長歌について述べなさい。
- J 『源氏物語』の桐壺巻について知るところを述べなさい。
- K 十三世紀における説話文学について知るところを述べなさい。
- L 硯友社の文学活動について述べなさい。
- M 斎藤茂吉の文学について述べなさい。
- N 谷崎潤一郎の文学について述べなさい。
- O 小川洋子の文学について述べなさい。
- P 野田秀樹の活動について述べなさい。
- Q 近年、日本人のルーツに関する学際的研究が進んでいるが、どのような学問分野があり、その特徴は何か。その上で現在の到達点について述べなさい。
- R 岩波文化と講談社文化について、それぞれの特質と違いについて、歴史的背景を踏まえて述べなさい。
- S 2022年4月より、改正少年法によって「特定少年」の報道のあり方が変わりました。どのように変わり、それによってどのような影響があったか述べなさい。
- T 国立国会図書館から個人あての書籍のデジタル送信サービスが始まりました。こうしたサービスの利点と懸念点について述べなさい。
- U 次の文章を現代語訳しなさい。

(王国維「文学小言」)

(注) 更僕―かぞえる